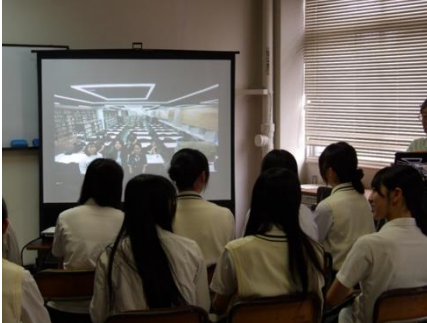


## ～INAZONOの国際交流の取り組み～

本校のホットな国際交流の取り組みを二つご紹介します！

### 韓国 榛接高校(ジンジョプ高校)との第一回オンライン交流



5月27日(水)放課後、希望者11名が集いました。榛接高校(ジンジョプ高校)は昨年度に兵庫県国際交流協会のご紹介がきっかけで、本校と正式に『国際交流協力のパートナーシップ』を結んだソウル近郊の学校です。両校ともに、今年は放課後に希望者を登録し、不定期ですがオンライン交流を実施します。初回の交流は、両校生の自己紹介からはじまり、好きな歌、アニメ、ドラマなどの共有。ジンジョプ生は日本語の授業をとっており、日本語がとても上手な生徒もいて感心しました。稲園側は韓国ドラマ、K-Popに興味がある生徒が多く、日本語、韓国語、英語を交えてコミュニケーションしました。質問が尽きず1時間の予定が、1時間半になりましたが、終始和やかな雰囲気での交流を楽しみました。10月にはジンジョプ研修団が訪日され、本校での交流が予定されています。



### 令和8年度西オーストラリア研修の事前研修 『西オーストラリアってどんなところ？』



6月9日(火)放課後、この夏に訪問する西オーストラリア州パースにある本校の姉妹校=Thornlie Senior High School (ソーンリー高校)に関する事前研修を実施しました。西オーストラリア州と兵庫県は1981年に姉妹提携を締結し、



そのご縁で本校とソーンリー高校との人的交流が始まりました。研修団12名が、お互いの高校生=バディの家庭にホームステイをして授業に出席したり、校外学習で異国の文化を学んだりすることで、globalな視野を養います。

今回の研修は西オーストラリア州政府東京事務所に依頼し、神戸市出身のEmiko Mylerさんから西オーストラリアの魅力、文化の違い、交易、兵庫県との姉妹提携の歴史等について、詳しくお話を伺いました。海外旅行をはじめ経験する研修参加生徒が多いので、この講話で「不安が減った。」「自然が多いとわかってますます楽しみです。」「スマホから離れてゆったりと過ごしてみたい。」という声が聞かれました。Emikoさんは大学生の時に1年間留学をして、このお仕事に就かれたそうです。研修参加生徒はもちろん、他の稲園生も何らかの形で世界に意識を向けてみてはどうでしょうか。忙しい日常ではわからない視点が得られるかもしれませんね。

